

建築電磁環境に関する研究発表会 2018

電磁環境運営委員会では、より深い討議や意見交換の場を提供することを目的とした研究発表会を開催している。今回も引き続き学生からの EMC に関する発表やワイヤレス給電・ICT 通信に関する発表と、特別講演として WPT についてご講演頂く。

主催——環境工学委員会 電磁環境運営委員会

日時／会場——2月28日(水) 13:00~16:20／建築会館 301、302 会議室

プログラム

13:00~13:05 開会の挨拶 加藤 崇(大成建設)

【学生演題】(発表 10 分, 質疑 5 分)

- 13:05~13:20 ①隙間状の欠陥を有するシールドルーム性能評価時のシールド効果予測式の検討
宮川 隆志(日本大学)
- 13:20~13:35 ②電磁シールド扉の性能評価における複数の欠陥による影響の低減方法の検討
志賀 甘奈(日本大学)
- 13:35~13:50 ③電磁シールドルームの空間性能評価における電界強度分布測定に関する検討
藤田 大輝(日本大学)
- 13:50~14:05 ④鉄筋コンクリート壁で構成された屋内におけるレイトレース法による 920MHz 帯の伝搬解析
服部 元磨(拓殖大学)

【一般演題】(発表 15 分, 質疑 5 分)

- 14:05~14:25 ①直流共鳴技術のワイヤレス給電システムの建築空間への導入に関する研究
その 1.給電装置模型および電流電圧測定装置の開発
森 一紘 今掘 賢一(戸田建設)
- 14:25~14:45 ②直流共鳴技術のワイヤレス給電システムの建築空間への導入に関する研究
その 2.送受コイル間距離と受電負荷抵抗が受電電力と全体効率に与える影響
今掘 賢一 森 一紘(戸田建設)

14:45~14:55 休憩

【若手優秀発表賞講演】(発表 15 分, 質疑 5 分)

14:55~15:15 電界結合方式を用いたワイヤレス給電道路の開発 崎原 孫周(大成建設)

【特別講演】(発表 50 分, 質疑 10 分)

- 15:15~16:15 無線電力伝送技術等に関する標準化の動向 花澤 理宏(UL Japan)
- 16:15~16:20 閉会の挨拶 川瀬 隆治(東急建設)

参加費：日本建築学会会員 1,000 円、学生 500 円、会員外 2,000 円

定員：50 名(申込み先着順)

申込方法：日本建築学会ホームページ「催し物・公募」よりお申し込みください。

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=613390>

問合せ：日本建築学会事務局 中村 TEL：03-3456-2057 E-mail：nakamura@aij.or.jp